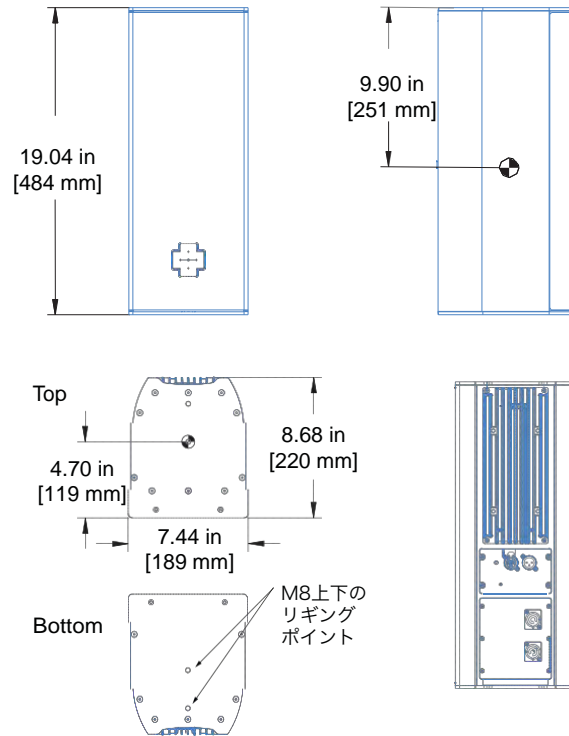




## ULTRA-X20 コンパクト ワイドカバレッジ スピーカー



Meyer Soundの最新スピーカー、ULTRA-X20は、受賞歴のある最先端の ULTRA-X40 ポイントソーステクノロジーをサイズと重量が重要なアプリケーション向けに小型化しています。

ULTRA-X40は、成功を取めたUPAスピーカーから進化したものであり35年以上にわたりほぼすべての用途でユニバーサルスタンダードとなっています。この伝統を受け継いでMeyer Soundは、人気が高く受賞歴もあるLEO®ファミリーの技術を採用し、ULTRA-X40の設計に複数の機能強化をもたらしました。これらの拡張機能は、より小さなバージョンに拡張されました。

- 革新的な高効率クラスDアンプは、広いダイナミックレンジと高いリニアリティで再生
- 小型キャビネットの重量はわずか 12.3kg
- 同軸ドライバーの利点のみを取り入れた同心円状のドライバー構成。この構成により、600Hz までの周波数の指向制御が可能
- 非常に精密で均一な指向特性の現実のために採用された回転可能ホーン。このホーンの詳細なデザインと同心円状ドライバー構成との連携により配置の向きに左右されない音響パターンを提供

これらの機能強化により、ULTRA-X20は、非常にコンパクトで通気性の高いキャビネットに収まり、高出力、低歪み、そして安定した放射パターンを提供します。スピーカーは回転可能な110°x50°コンスタントQホーンを持ち、低域用 5インチコーンドライバーx 2基と、2インチコンプレッションドライバーx1基で構成されています。ULTRA-X22モデルは、80°x50°のコンスタントQホーンを搭載し、よりナローに制御されたパターンを持ちます。より広いカバレッジバージョンのULTRA-X23は、110°x110°のコンスタントQホーン搭載しています。

独自の高域用ホーンにより、ビーム幅はホーンの動作周波数全域にわたり水平・垂直の両面で誤差が小さく一定です。予測可能で均一なパワーパターンによりシステム設計から推測の要素を取り除き、最適なシステム性能を保証します。

ULTRA-X20には860ワットの総ピーク出力を持つ3チャンネルクラスDデジタルパワーアンプが組み込まれています。プロセッサ部には、クロスオーバー、位相および周波数特性の補正フィルター、そしてドライバー保護回路が含まれています。補正された信号は、フラットな振幅特性と位相特性を保証し、結果として卓越したインパルスレスポンスと正確な音像を提供します。

アンプ/プロセッサ部には、動作電圧の自動選択、突入電流防止機能、EMIフィルタリング、ソフトスタートパワーアップ機能などを提供するMeyer Soundの Intelligent AC™が組み込まれています。またキャビネットには、オーディオ入力用XLRおよび電源パワコン20およびループ出力用コネクタが搭載されています。Intelligent DCテクノロジーを備えたULTRA-X20XPバージョンは、AC電源が制限要因となるアプリケーションに適しています。Meyer Soundの電源からDC電源とオーディオを受け取ります。

オプションのRMS™リモートモニタリングシステムモジュールにより、Compass®ソフトウェアを実行しているコンピューターからスピーカーパラメーターの包括的なモニタリングが可能です。

エンクロージャーは、エレガントでややカーブがかった、質感のあるブラック仕上げのアルミニウムです。パウダーコーティングされた丸穴あきスチールグリルがスピーカーのフロントを保護します。

ULTRA-X20には、両端に2つのM8リギングポイントが組み込まれているため、ポールマウントの取り付け、1箇所から個別に吊るす、壁に取り付ける、または天井に取り付けるなど、さまざまな構成が可能です。

オプションのリギングアクセサリには、35mmからM8のポールアダプター、Uブラケット、ヨーク、チャンネル上の固定可能なリンクが含まれ、単一のピックアップポイントから単一または複数のユニットを吊るすことができます。その他のオプションには、防滴仕様やカスタムカラー仕上げも可能です。

## FEATURES AND BENEFITS

- ・コンパクトでエレガントかつ軽量ながら優れた再現性と驚異的なパワー
- ・非常にフラットな振幅特性と位相特性により、正確な音色と音像を実現
- ・ワイドカバレッジで広いリスニングエリアをカバー
- ・回転可ホーンにより設置の自由度が拡大
- ・一体型スタンドマウントと QuickFly®マウントオプションによりリギングが容易

## APPLICATIONS

- ・多目的オーディオ/ビジュアル
- ・法人レンタル
- ・礼拝堂
- ・カンファレンスルーム
- ・ハイエンドプライベートインストール
- ・小売スペース
- ・劇場

## PRELIMINARY SPECIFICATIONS

音響特性	
再生周波数帯域	60 Hz - 18 kHz
位相特性	100 Hz - 16 kHz $\pm 45^\circ$
最大音圧レベル(リニアピーク SPL)	123.5 dB(M-noise), 121.5 dB (Pink Noise), 121 dB (B-noise)
指向角度	
	回転可ホーン: 110° x 50° (ULTRA-X20)、80° x 50° (ULTRA-X22)、110° x 110° (ULTRA-X23)
ドライバー構成	
低域	5 インチコンドドライバー x 2
広域	2 インチコンプレッションドライバー x 1
オーディオ入力	
コネクター	XLR 3 ピン(ループ出力 M 付)、オプション XLR 5 ピンコネクター(バランスタイプ音声+RMS 信号)
入力レベル	+20 dBv (10 V rms) @600 $\Omega$ : 最大音圧レベル時
アンプ	
タイプ	3 チャンネル、クラス D
トータル出力 <sup>2</sup>	860 W peak
AC 電源	
コネクター	パワコン 20 ループ出力付き
安全電源範囲	AC100-240 V、50-60 Hz
消費電流	
最大連続消費電流(>10 sec)	<1.5A rms (AC115 V)
外観	
サイズ	W189 x H484 x D220 mm
質量	12.3 kg
エンクロージャー	アルミニウム(質感のあるブラック仕上げ)
プロテクティブグリル	パウダーコーティング、丸穴あきスチール

## NOTES

1. リニアピーク SPL は、4m の自由音場で 1m を基準にして測定されます。M-ノイズを使用してリミッター動作開始ポイントで、2 時間、50°C 周囲温度で測定されるスピーカー音圧の圧縮度は 2dB 以下です。

M-ノイズは、スピーカーの音楽的パフォーマンスをより良く測定するために Meyer Sound によって開発された全帯域 (10Hz-22.5kHz) を含むテスト信号です。オクターブバンドごとに瞬間的なピークレベルが一定で、派高率は周波数とともに増加し、全帯域においてピーク対 RMS 比は 18dB です。ピンクノイズは、ピーク対 RMS 比が 12.5dB の全帯域テスト信号です。B-ノイズは Meyer Sound テスト信号で、一般的な入力スペクトルの再生に対してのシステム動作を反映している測定値として確認でき、またピンクノイズに比較してマージンがあります。

2. アンプが生成するクリップしないレベルのピーク電圧を、公称負荷インピーダンスに印加した時のピーク出力。



株式会社アートウィズ

本社：〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 511  
Tel: 03-3202-2330 / Fax: 03-3202-2331

山梨事業所：〒409-3845 山梨県中央市山之神流通団地 3-3-4  
Tel: 055-274-4004 / Fax: 055-274-4005